

承認番号	23-5
研究課題名	人工膵臓療法の有用性
研究の意義・目的	肝臓・膵臓を含む消化管切除後の患者に術後、人工膵臓療法を導入することで血糖管理の安定性と術後感染症を含む合併症の予防効果を検討する
研究期間	承認後～2027年3月31日
承認日	2023年2月14日
対象者となる方	2017年3月～2027年4月の間に術後ICUに入室し、人工膵臓療法を受けた患者
利用又は提供する試料・情報	診療記録（血液検査やレントゲン写真などの結果を含む）
利用者の範囲	自施設のみ
診療科	外科
代表施設と研究責任者	本院 外科 上西崇弘
試料・情報を管理する研究機関の長	石切生喜病院 院長 平田 一人
試料・情報を公表する方法	研究成果は研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌等で公表する
試料・情報の提供方法	該当無し
本院の研究責任者	本院 外科 上西崇弘
情報の提供を行う機関の長	石切生喜病院 院長 平田 一人
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否 されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	〒579-8026 東大阪市弥生町 18-28 石切生喜病院 電話:072-988-3121 臨床研究支援センター（内線6126） 宮内 谷川 （文書の場合は研究責任者に、電話の場合は臨床研究支援センターに連絡下さい）